

# 平成19年度島根県立大学学術教育研究特別助成金について

本学では、研究活動等の財政支援を目的として、各専任教員に対し「教育研究研修費」と称する基本的な研究費を措置していますが、それ以外に、学術的な研究意義が大きい研究等については、教員からの申請を受けて、学内審査を行い、学長が助成を決定する「学術教育研究特別助成金」を措置しています。

## < 個人研究 >

	役職	氏名	研究テーマ	配分予算額 (単位:千円)
1	教授	瓜生 忠久	[大学を核とした”学内&地域コミュニケーション”NWステーション] 構築の研究	300
2	教授	江口 真理子	ICT活用英語教育の効果 北東アジアにおける英語使用環境の構築を目指して	500
3	教授	大前 太	インド古典哲学における普遍性 ミーマンサー学派を中心として	400
4	教授	張 忠任	中国の経済成長と国際資源調達競争に関する研究	600
5	教授	八田 典子	芸術表現と地域社会の関係性	400
6	教授	藤原 眞砂	浜田市における乗り合い福祉タクシー事業化を目指して	500
7	教授	渡部 望	「アクティブ・ラーニング」による教授法開発研究	400
8	教授	渡辺 有二	アバディーン大学カレッジ統合問題と教育改革	540
9	准教授	赤坂 一念	ピロード革命におけるチェコの芸術家の政治的関与をめぐり一考察 - 芸術の社会的役割とその意義に注目して -	400
10	准教授	犬塚 優司	島根県立大学総合政策学部における中国語教育改善のための研究	400
11	准教授	江口 伸吾	中国の行政機構改革とガバナンスの可能性	400
12	准教授	沖村 理史	京都メカニズムをめぐり国際制度発展の研究	800
13	准教授	魁生 由美子	社会移動と生活技法の再構築 - 在日コリアン高齢者の生活ニーズに関する実証的研究	300
14	准教授	川中 淳子	石見神楽と心理臨床	300
15	准教授	呉 大煥	韓国語学習支援ウェブサイトの構築のための研究	500
16	准教授	唐 燕霞	中国における日系企業の労使関係	700
17	准教授	林 裕明	生活面から見たロシア体制転換過程の制度分析	550
18	准教授	李 曉東	中国における「草の根」の民主のあり方に関する考察	350
19	講師	佐藤 壮	21世紀国際政治学の最新の理論動向	600
20	講師	松永 桂子	地域インキュベーションの役割と評価に関する研究	600
21	講師	山田 昌史	「結果」性の表示における普遍性と個別性; 日本語発信の言語研究	400
22	嘱託助手	于 臣	日中両国近代実業発展の一側面について 伝統商人の経営理念の変容を中心に	300
23	嘱託助手	アグネシュカ・ドピンスカ	コトヴィッチ・アーカイブ文書の初歩的調査と研究 -とくにポーランド語文書に注目して-	600
24	嘱託助手	鄭 世桓	日韓補助動詞の対象研究 -アスペクト的かつムード的意味を助ける補助動詞を中心に-	300
<b>合計</b>				10,840

## < 共同研究 >

	研究会名	研究代表者	研究テーマ	配分予算額 (単位:千円)
1	北東アジア学研究懇談会 北東アジア研究会	宇野 重昭 井上 定彦	「北東アジア学」創成に関わる総合的研究	1,000
2	日韓・日朝交流史研究会	宇野 重昭	多角的アプローチに基づく日韓・日朝関係研究	600
3	SSR	ケイン エレナ	SSR導入による教育効果	500
4	中国社会研究会	唐 燕霞	現代中国における国家と社会 - 「中間層」の動向をめぐって	500
<b>合計</b>				2,600